

## ARMA インターナショナル東京支部 第108回定例会のご案内

バイタル記録マネジメントシステムを活用した情報ガバナンスと事業成長  
～ 守りから攻めへ！ ～

日時： 2015年2月10日(火)13:30～17:00(受付開始13:00)

会場： 中央大学駿河台記念館670号室(6階)

東京都千代田区神田駿河台3-11-5

参加費： 無料

今、政府のアベノミクス成長戦略や会社法改正を契機にコーポレート・ガバナンスの強化が叫ばれています。コーポレート・ガバナンスには内部統制の構築が要求されており、その基礎には経営者の役割の明確化や説明責任を果たすための記録管理システムの構築が必須条件となっています。記録はダイナミックな組織活動、組織の説明責任、リスク回避、事業継続のための重要な資産です。記録を正確に、積極的に管理・活用することがグローバルなコンプライアンス社会で成功するための攻めの戦略となります。

ARMA インターナショナル東京支部では ANSI/ARMA 標準、ANSI/ARMA 5-2010「バイタル記録プログラム: 業務上不可欠な記録を特定、管理、そして復旧」を翻訳発行しました。また、この度、日本環境認証機構(JACO)と共同で、記録管理、特にバイタル記録に焦点を当て、組織の記録管理の仕組み、プラクティスの導入を支援するガイドブック、「ANSI/ARMA 5 バイタル記録プログラムの適用指針」を発行いたしました。これらの書籍の詳細は以下を参照してください。

<http://www.arma-tokyo.org/publication.htm>

本セミナーでは、情報ガバナンスやバイタル記録プログラムの必要な背景、ガイドブックの概要、及び、このガイドブックを活用して実際に導入と評価を行った事例を含めてご紹介いたします。会員の皆様をはじめ、官民組織のコーポレート統括部門の方や、記録管理部門、コンサルタントの皆様の参加をお待ちしています。

-----プログラム-----

講演 1. ARMA International 東京支部会長 西川 康男(13:30～14:00)

「バイタル記録マネジメントシステム開発の背景と経緯」

講演 2. (株)日本環境認証機構 参事 羽田野 尚登氏(14:10-15:50)

「バイタル記録のためのマネジメントシステムについて」

講演 3. (株)サン・パートナーズ 代表取締役社長 中野 光義氏(16:00-17:00)

「(株)サン・パートナーズにおける導入事例について」

参加費： 無料

資料(希望者に特別価格でご提供いたします): 一般:5,000円、会員:3,000円

・ANSI/ARMA 5-2010、バイタル記録プログラム(通常頒価5,000円)

・ANSI/ARMA 5 バイタル記録プログラムの適用指針(通常頒価3,000円)

以上の2冊セット

申込み(問合せ先): お名前、ご所属、会員・非会員の区別、ご連絡先(電話番号、メールアドレス)をご記入の上、ARMA インターナショナル東京支部までお申込み下さい。

[office@arma-tokyo.org](mailto:office@arma-tokyo.org)

定員： 120名(先着順)

締切： 2015年2月10日(火)(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

共催： ARMA インターナショナル東京支部  
(株)日本環境認証機構 JACO